

強化クラッチキット（4 枚ディスク）取扱説明書

製品番号 02-01-0475

適応車種	スーパーカブ 110 (JA59-1000001 ~)
	クロスカブ 110 (JA60-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）

◎取扱説明書や純正サービスマニュアルは、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎当製品を取り付ける際に必要なホンダ純正部品

・ 90432-KVR-C00/ ロックワッシャ B

・ 90431-KVR-C00/ ロックワッシャ

・ 15439-K09-C51/ オイルフィルターガスケット

・ 18291-KVR-C00/ エキゾーストパイプガスケット

◎当製品に付属していない消耗部品は、別途新品を準備し作業を行って下さい。

ホンダ純正特殊工具		SP 武川製特殊工具	
品名	品番	品名	品番
ロックナットレンチ 5.5x25/30mm	07716-0020100	ロックナットレンチ 20x24 (ロサイズ 9.5mm)	00-01-0152
クラッチホルダ P.D. 63/77	07HMB-HB70100	ユニバーサルホルダー	00-01-1002
ギアホルダ M1.5	07724-0010200		

～特 徴～

○ノーマルクラッチ3枚に対してフリクションディスクを追加する事でクラッチ容量をアップさせ滑りを防止しハイパワーエンジンに対応させています。
（ノーマルエンジンにも使用可能）

○フリクションディスクの摩擦シートには高性能重合炭素摩擦シートを採用しています。さらにクラッチスプリングは強化タイプを使用しています。

～同時装着可能パーツ～

○ハイドロクラッチコンバージョンキット :02-01-0403 (クロスカブ 110 のみ)

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

■ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分に洗い流して下さい。（手荒れの原因になります。）

■ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を使用しないで下さい。（トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。）

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

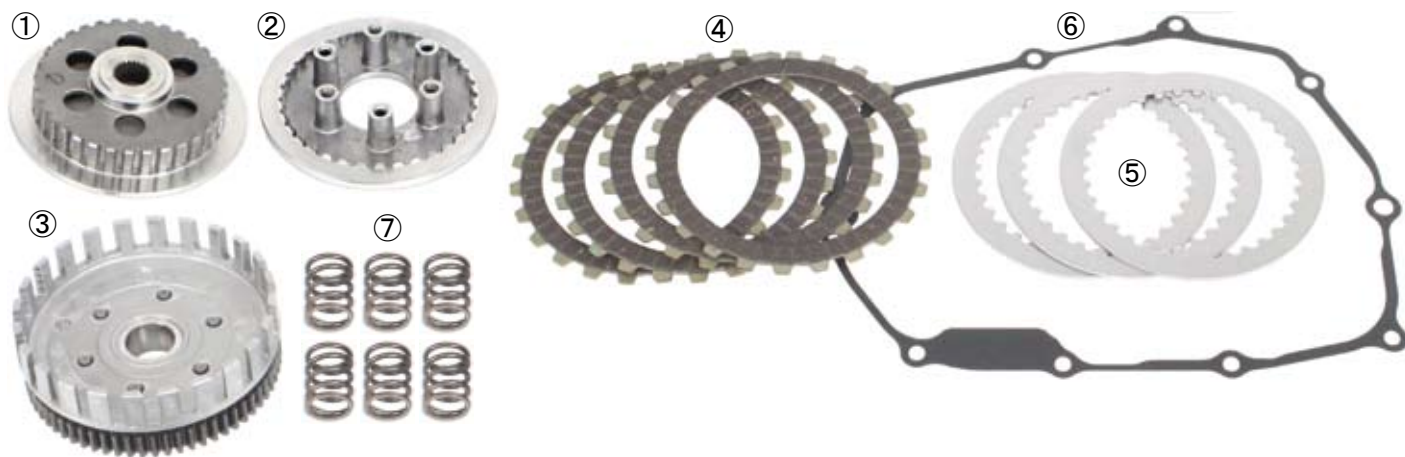
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	クラッチセンター	1	00-02-0524
2	クラッチプレッシャープレート	1	00-02-0525
3	クラッチアウター COMP.	1	00-02-0526
4	クラッチフリクションディスク	4	00-02-0527
5	クラッチプレート	3	00-02-0528
6	R. クランクケースガスケット	1	00-02-0503
7	クラッチスプリング	6	02-01-0144 (6 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。

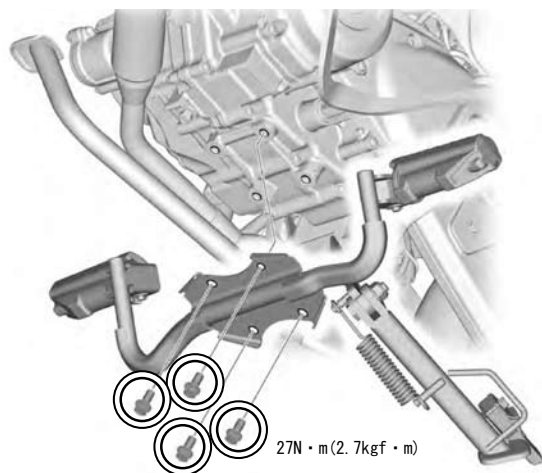
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合は
セット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○車両をセンタースタンド、メンテナスタンド等で安定させた状態で
作業を行います。

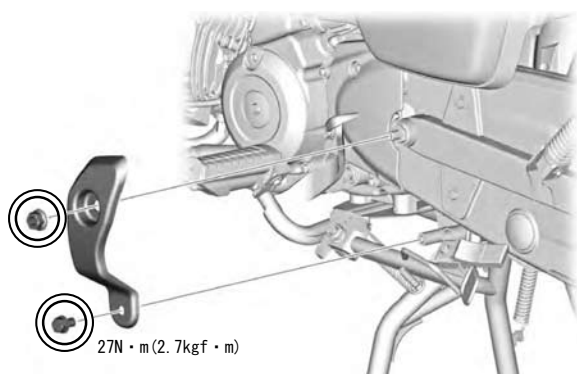
○図を参考にメインステップを取り外します。



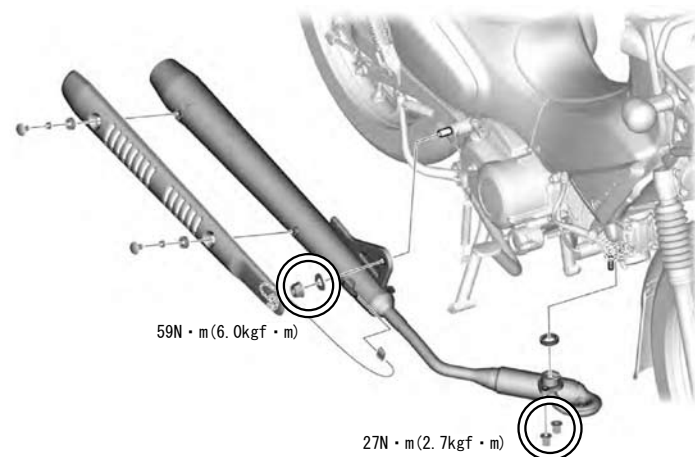
○L ピボットカバーを固定しているフランジナット M10、フランジボルト
8x12 を取り外し、L. ピボットカバーを外します。

マフラーを取り外します。

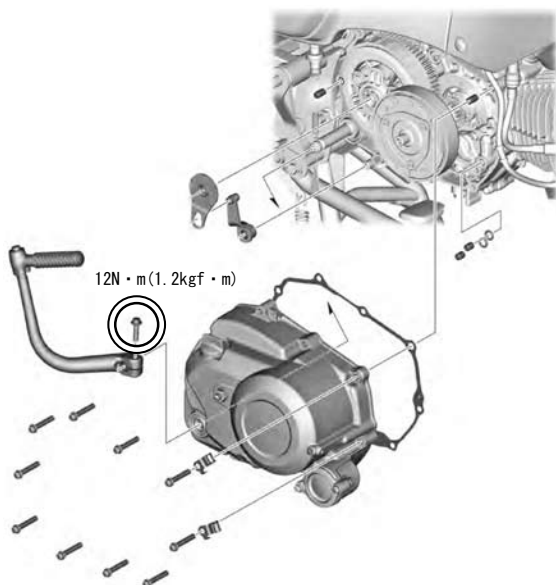
フランジナット 8mm (2 ケ所)、フランジナット 12mm、プレーンワッシャ
12mm、古いエキゾーストパイプガスケットを取り外します。



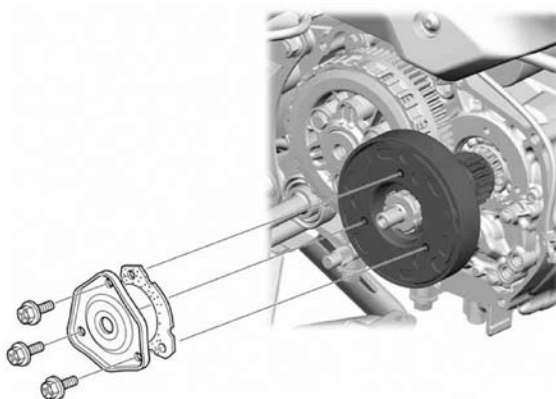
○マフラーを取り外します。フランジナット 2 個、ピボットナットを取り
外します。キックスターアームを固定してあるフランジボルトを
取り外しキックスターアームを取り外します。



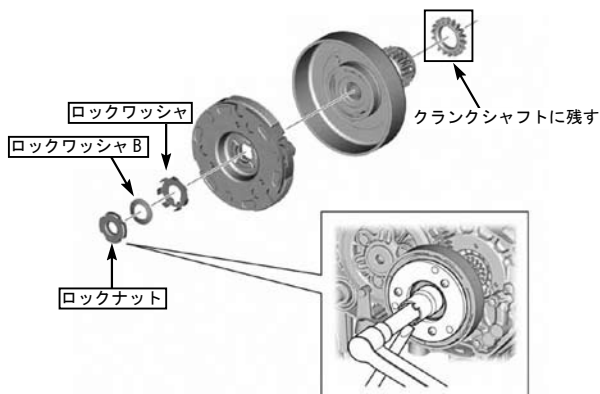
- オイル受けを準備しドレンボルトからオイルを抜きます。
- R. クランクケースカバーを固定してあるフランジボルト M6x35 (10 箇所) を取り外します。
- リアブレーキペダルを下げながら、R. クランクケースカバーを取り外します。
- ※ノックピン 4 個、Oリング 2 個、クラッチリフターカム、クラッチレバー COMP. を紛失しない様にします。



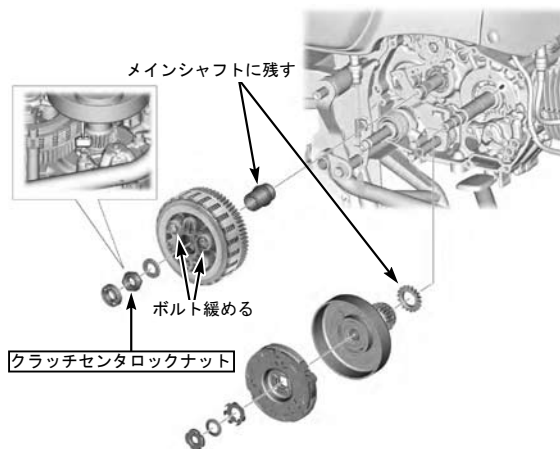
- オイルフィルターロータカバーを固定しているスペシャルフランジボルト M5x8 を 3 個取り外し、オイルフィルターロータカバーを外します。



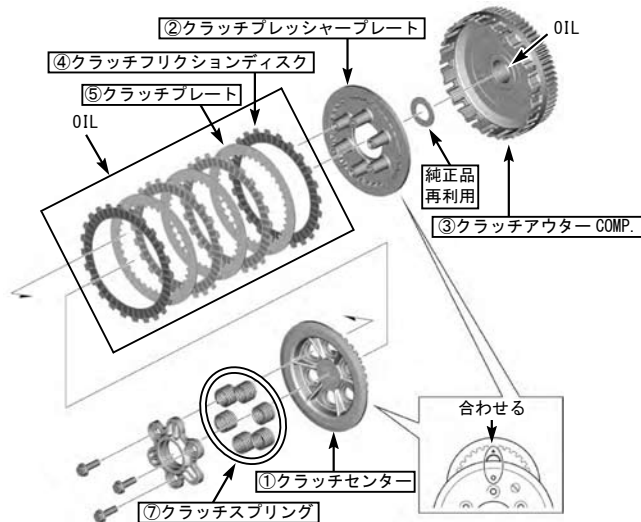
- ロックワッシャの爪部をマイナスドライバー等でおこし、ロックナットレンチが入るスペースを作ります。クラッチホルダー又はユニバーサルホルダーでワンウェイクラッチを固定し、ロックナットレンチを使用しロックナットを緩めロックナット、ロックワッシャB、ロックワッシャを取り外します。



- 図を参考にギアホルダーを使用し、クラッチセンタロックナット、リフタープレートボルト 3 ヶ所を緩めます。
- ドリブンクラッチ ASSY.、プライマリークラッチアウター COMP. を同時に抜き取り外します。
- オイルポンプドライブギア、クラッチアウターガイドは取り外さずエンジン内側に残しておきます。



- 図を参考に③クラッチアウター COMP. のボス部にオイルを塗布し、純正のスライドワッシャ 17mm をメインシャフトに入れます。
- ②クラッチプレッシャープレートにオイルを塗布した④クラッチフリクションディスク、⑤クラッチプレートを交互に配置し、①クラッチセンターと②クラッチプレッシャープレートの合わせマーク〇が合っている事を確認し、③クラッチアウター COMP. に先程準備したクラッチセンター等の ASSY. 状態を仮で装着します。
- ⑦クラッチスプリングを 6 箇所使用し、純正のリフタープレートをフランジボルト 6x20 を使用し、対角線上に数回に分け座当たりまで仮止めます。
- ※合わせマーク〇を合わせず組み付けると破損します。



○図の数字の順番に逆手順で、

- (1) プライマリドライブギアとサブギアの切り欠きを図の様に合わせた状態でプライマリドリブンギア、ドライブギア / サブギアの歯部を組み合わせる。
遠心クラッチアウター、マニュアルクラッチを Assy. で取り付ける。
- (2) クラッチセンターロックナットを規定トルクで締め付ける。
フライホイールホルダ : 07725-0040001
- (3) 新品のロックワッシャの突起部をドライブプレートの溝に合わせて、取り付ける。
- (4) "OUT SIDE" マークを外側に向けてロックワッシャ B を取り付ける。
- (5) 遠心クラッチロックナットを規定トルクで締め付けます。
ロックナットレンチ 20x24mm : 07716-0020100
エクステンションバー : 07716-0020500
クラッチセンタホルダ : 07HMB-HB70100
- (6) ロックワッシャの爪を遠心クラッチロックナットの溝に合わせて折り曲げる。
- (7) リフタープレートを固定してあるフランジボルト 6x20 を対角に数回に分け規定トルクで締め付けます。
- (8) リフターベアリングにオイルを塗布しリフタープレートに取り付けます。

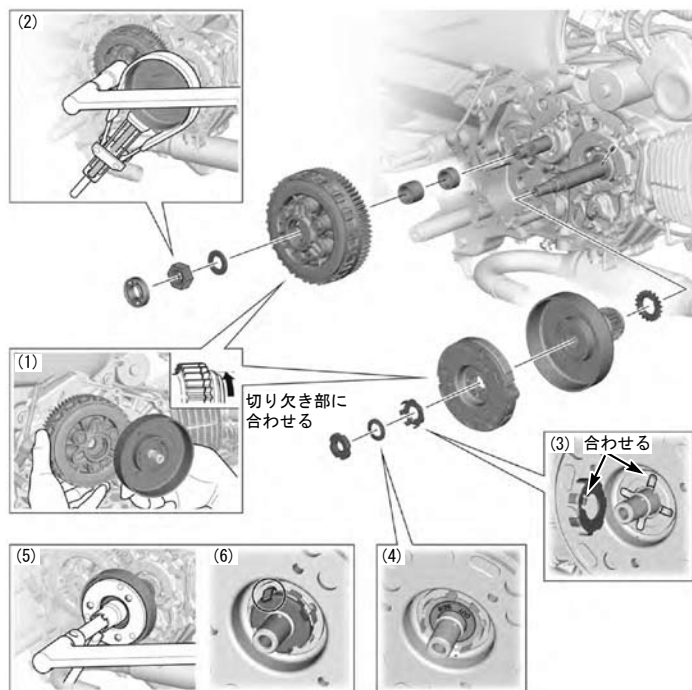
▲ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

クラッチセンターナット・口遠心クラッチロックナット

トルク : 64N・m (6.5kgf・m)

フランジボルト 6x20

トルク : 12N・m (1.2kgf・m)

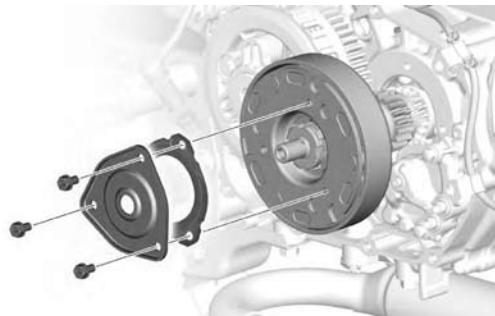


○オイルフィルタガスケットは凸面をクランクシャフト側に向けオイルフィルタロータカバーを取り付け、オイルフィルタロータカバーをスペシャルフランジボルト 5x8 を対角に規定トルクで固定します。

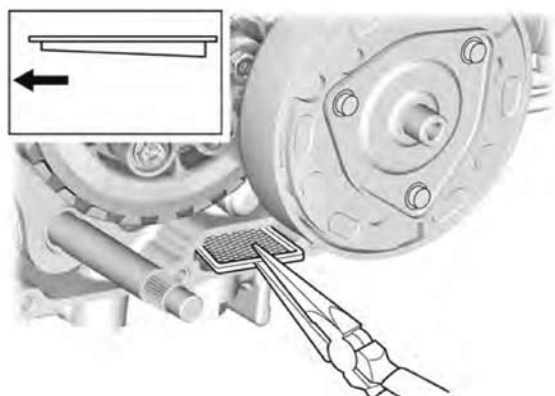
▲ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

フランジボルト 5x8

トルク : 5.0N・m (0.5kgf・m)



○オイルストレーナスクリーンを取り外し洗浄し図を参考に装着します。



○オイルポンプ部のノックピン 8x10/ ガスケット B (Oリング) 2ヶ所が装着し、クランクケースにノックピン 8x14 を 2ヶ所装着します。

合わせ面を脱脂し、⑥ R. クランクケースガスケットを取り付けます。

○クラッチリフターカムプレートのリフターベアリングに取り付け (脱落しやすい)、クラッチレバーのポンチマークをギアシフトスピンドルの合わせマークに合わせて取り付けます。

※ハイドロクラッチコンバージョンキットの場合は、キット付属の取扱説明書を参考に作業を行って下さい。

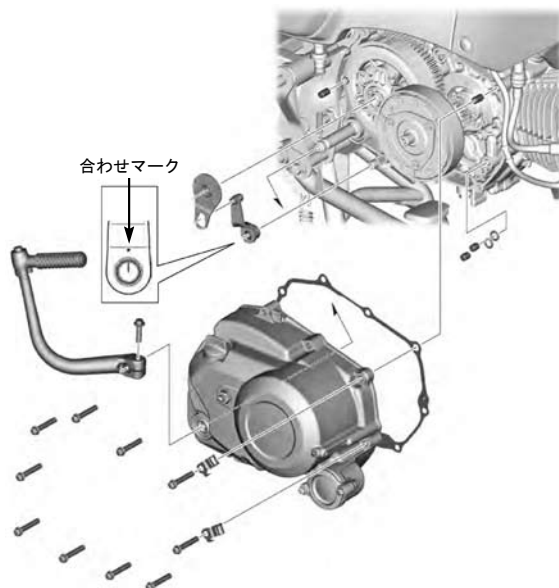
○ R. クランクケースをフランジボルト 6x35 を使用し、クランプの使用箇所にはクランプを通し規定トルクで対角に数回に分け締め付けます。

※ R. クランクケースカバーを取り付けた後に、クラッチの調整をします。

▲ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

フランジボルト 6x35

トルク : 12N・m (1.2kgf・m)



クラッチの調整

アジャストナットを緩めアジャストスクリューを反時計方向に回し重くなった位置から時計回りに 1/16-1/8 回転させアジャストスクリューを固定しアジャストナットを規定トルクで固定します。

※シフトチェンジアームに多少の遊びがあるか確認して下さい。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。

アジャストナット

トルク：12N・m (1.2kgf・m)

○逆手順で取り外した外装パーツ、マフラーをサービスマニュアルに従い組み戻します。

○シーリングワッシャを新品に交換し、ドレンボルトを規定トルクで締め込みます。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。

ドレンボルト

トルク：24N・m (2.4kgf・m)

○エンジンオイルを注入します。

オイル交換時：0.8 ℓ

フィルタ交換時：0.85 ℓ

全容量：1.0 ℓ

○各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

○トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、安全な場所で低速度の走行テストを行いクラッチの作動を確認して下さい。

